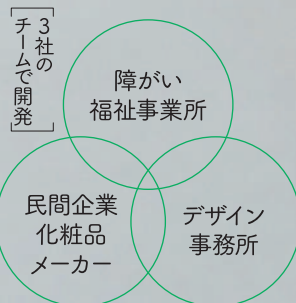


障がいのある方が作る コスメブランド

開発秘話

天然素材にこだわった
かわいくて
連れて歩きたくなる
コスメブランド
「熊森オーガニクス」。
実は、障がい福祉事業所の
ブランドなんです。
新潟県阿賀野市にある
障がい者就労支援施設
あおぞらソラシードさん、
東日本大震災で
下請けのお仕事が激減。
なんとかしなきゃと
自社商品に挑戦し
コスメメーカーに大転身！
完成したのが
越後杉から蒸留して作る
クレアミストやバームです。
下町ロケットならぬ福祉コスメ!!
すごいよ福祉!!
そんな「熊森オーガニクス」の
開発秘話やデザイナーとの協働
職場づくりや働き方など、
根掘り葉掘りお聞きます。



商品開発塾
オープンセミナー
10/27 [火] 14:00~16:00 会場: 越乃バレー 定員: 40名
福島県福島市中央1-3-5 FUKUMACHI BLOCK 6F

【参加無料】
一般の方も参加OK

お申し込み
締切: 10/26(月)



こんな方に
オススメ!!

- ◎自社商品に興味のある「福祉事業所さん」
- ◎ブランドや商品企画に課題感のあるデザイナーやコピーライターなど「クリエイターさん」
- ◎商品開発や福祉事業所へのお仕事依頼、ウェルビーイングな働き方に関心のある「民間企業さん」
- ◎福祉やデザインを学ぶ「学生さん」



登壇者

特定非営利活動法人あおぞら 理事長 本多 佳美氏

富山県出身、新潟大学教育学部卒業。学生時代、大学附属養護学校での教育実習中に出会った自閉症の女の子との経験から、福祉の道を志す。学校相談員を経て障がい者支援施設に勤務するも、施設の閉鎖を機に行き場のなくなる利用者のために27歳で「あおぞら」を共同で設立。2008年NPO法人格取得、2017年より理事長を務める。立ち上げより23年が経ち、新潟市・阿賀野市の2エリアで約100名が利用する就労・生活支援施設を6箇所運営。2025年には念願のグループホームも開所した。
東日本大震災を機に下請け仕事が激減したことから自主製品づくりを模索し、越後杉を蒸留したリネンウォーター「熊と森の水」などを開発。就労継続支援B型事業所「あおぞらソラシード」では、福祉施設として新潟県初の化粧品製造業許可を取得し、プライベートブランド「熊森オーガニクス」をスタート。
障がいの有無や年齢を問わず誰もが交流できる地域づくりを目指す「あおぞら村構想」を掲げ、地域企業・団体との連携(坂井ファーム、七味の会など)や、行政・企業・クリエイターを巻き込んだ商品開発・地域活動にも力を注ぐ。

福祉に、アクションを

【お問い合わせ】福島県セルフ振興センター
TEL 0776-29-2234
MAIL fukui-center@e-selp.or.jp
【主催】福島県・福島県セルフ振興センター

フクシオンは、福祉事業所と民間企業や地域の方を繋げ、福祉を「当たり前」にする福井県のプロジェク。福井県障がい福祉課、福井県セルフ、県内福祉事業所、デザイナー(TSUGI・六感デザイン)で運営しています。